



2022年度事業計画（案）

（2022年7月1日～2023年6月30日）

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

1 事業実施の方針

●これまでは、多言語相談や伴走支援をするため、多言語・多文化理解のスキルと資金確保の必要があった。そのため多言語通訳・翻訳・生活相談を基盤事業として前面に打ち出していた。しかし本来は相談に乗るだけでなく、個々の人々の課題から住みよい社会に変えていくことが私たちの使命である。今期は、私たちの使命（ミッション）、あるべき社会（ビジョン）、そしてその行動指針（クレド）を見直し、思いや活動を地域社会と共有することを念頭に置き、事業や広報活動を進めていく。

●中期計画の刷新と未来を切り開くための人材確保に取り組む。

●未来を担う子ども若者が自己肯定感を失わないために多文化生活支援事業を充実させる。

2

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数(外) | 受益対象者の範囲 | 収益額(千円) | 費用額(千円) |
|-------------------------------|------------------------------|-------|--------------|-----------|-----------------------|---------|---------|
| 語学講座 | 日本語講座 | 通期 | 事務所 企業教室等 | 5人 | ブライベートレッスン生 企業実習生等 | 4,200 | 3,800 |
| | 外国語講座 | 通期 | 事務所 企業教室等 | 4人 | 一般市民 企業など | | |
| 多文化理解と国際協力の推進 | 多文化理解講座講師派遣 コーディネーター | 通期 | 事務所 伊賀地区 | 6人 | 児童生徒・市民 行政職員等 | 120 | 130 |
| 多文化共生及びまちづくりに寄与するための多言語通訳翻訳事業 | 翻訳事業 | 通期 | 事務所 三重県下 | 約40人 | 地域住民・個人 団体・行政・企業 | 3,800 | 3,620 |
| | 通訳事業 | 通期 | 事務所 三重県下 | 約30人 | 地域住民・個人 団体・行政・企業 | 3,000 | 2,800 |
| 異文化ルーツの人たちへの支援事業 | 多言語生活相談 (県コロナ啓発事業含む) | 通期 | 事務所 伊賀地区 | 5人 | 地域住民、各種団体など | 450 | 910 |
| | 衣食住医などの直接・伴走支援 | 通期 | 事務所 伊賀地区 | 5人 | 外国にルーツのある人 関係団体など | | |
| | 多文化子ども若者自立支援 | 6月～3月 | 事務所 伊賀地区 | 6人 | 外国にルーツのある人 関係団体など | | |
| | 伊賀市 ささゆり教室 2021年+2022年 受託 | 7月～6月 | 事務所 伊賀地区 | 36人 | 児童生徒約50名 | 1,680 | 1,680 |
| 多文化共生の地域団体への支援 | 事務局代行 | 通期 | 事務所 | 3人 | 市民活動団体1 | 30 | 30 |